

学校だより

2021年もよろしくお祈いします

眺洋山 1

2020年（令和2年）12月23日
福山市立常石小学校



めざす子どもの3つの姿 「**自立**・**共生**・**自己実現**」



たき火で木材への焼き目入れ！

冬も外で元気に活動中！

オランダと交流 英語でビデオメッセージ交換にチャレンジしました

高学年（4～6年生）が、外国語活動を中心としたワールドオリエンテーションで、常石や日本のことを伝えるオリジナルビデオを製作し、オランダの子ども達と映像を通じた交流をしました。ビデオを製作する中で、子ども達は、言葉が通じない異文化の人とのコミュニケーションはどうあるべきかについて考えました。これを機会に、常石小とオランダの新たなつながりも生まれそうです。



アサギマダラの飛来地に 常石パークの新たなチャレンジ

こちらも高学年のワールドオリエンテーションでの一コマ。今後の常石パークの方向性を考えていく中で、新たな出会いがありました。この10月からスクールサポートスタッフ（主にコロナ対策の校内消毒等）として勤務している北村さんの縁で、数千kmもの距離を旅する蝶「アサギマダラ」の飛来地をつくる等の活動をしているボランティアグループ「巻き割りtai」が来校してくださり、「アサギマダラ」のことを話してくださいました。



そして常石パークに「アサギマダラ」が好む「フジバカマ」という植物を植えることになりました。もしかすると、常石パークが「アサギマダラ」の飛来地になるかも…。

それぞれの個性を生かして活躍しています

子ども達が、いろんな場でそれぞれの個性を生かして活躍しています。第20回「税に関する絵葉書コンテスト」で3名が入賞しました。また、福山市教育委員会が行っている、自分なりの挑戦をして応募した作品に対する表彰がおこなわれました。みなさんおめでとうございます。

第20回「税に関する絵葉書コンテスト」

入選 6年 孟 擘婷
沼隈内海青色申告会賞 6年 神原 遼太郎
6年 神原 那海

「福山学校元気大賞」～あなたの挑戦が素晴らしい☆

1年 松村 悠一郎



交通指導員さん募集

日々、子ども達の安全を守ってくださっている平田交通指導員が今年度いっぱいでご勇退されることになりました。それに伴い、子ども達の登校時の安全を保持するため、新たな交通指導員を募集します。2021年4月からとなります。

勤務日：子ども達の通学する日 勤務時間：午前7時20分～8時くらい

報酬等、詳細につきましては、常石小学校（Tel084-987-1340）までお問い合わせください。

子どもを主役とした懇談会へ～2学期末三者懇談会について～

常石小学校では、これまで保護者と教員の二者で行っていた学期末の懇談会を、今年度より子どもと保護者と教員の三者で行う懇談会としました。すでに1学期末に実施しましたので、進め方や雰囲気はお分かりいただいているとは思いますが、今回は、改めてなぜそのような形にしたのかをお伝えできればと思います。

子どもを学びの当事者に

私たちが懇談会の形を変えたのは、子どもを学びの当事者としたいという思いからでした。学校で学んでいるのは、保護者でも教員でもありません。子ども本人です。しかし、これまでの懇談会には、その当事者である子どもの姿はなく、保護者と教員が学力や生活面で話し合い、当の本人は、家で「どんなこと言われたのだろうか？」とドキドキしながら待つ（中にはのん気に待っている子もいますが）だけの立場でした。しかし、子どもが主役となって自分の学びを語るような場としたいという思いから、子どもを中心にした懇談会へと形を変えました。

では、子どもが学びの当事者となり、自身の学びを語ることには、どのようなよさがあるのでしょうか。そのことについて、私たちは次のように考えています。

- ・子どもが、自分自身の成長を振り返ることができる。
- ・子どもが、自分のもっと伸ばしたい点や改善したい点を考えることができる。
- ・子どもの中に、自分自身の成長、自己実現のために学んでいる自覚が育つ。
- ・子どもに、自分の学びを自分で語ることでできる自己表現の力が育つ。

このような自分の学びを見つめなおす取組は、なにも懇談会のような場だけで行っているわけではありません。下校前にサークルや個人で一日の学びを振り返る、週の終わりに1週間の自分の学びを振り返るといった具合に、普段から大切にしている活動であり、懇談会はある意味そういった振り返りの節目となる機会であると捉えています。



広島県の高校入試も変化

余談になるかもしれませんが、令和5年度から広島県の高校入試も大きく変わり、「自己表現」という面談が加わります。「自己表現」は、「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」がどのくらい身に付いているかをみるために実施されます。自分自身のこと（得意なことやこれまで取り組んできたことなど）や高等学校に入学した後の目標などについて自分で選んだ言葉や方法で表現しなくてはなりません。

高校入試というとまだまだ先のことのように思えるかもしれませんが、こういった自分の学びを振り返り、自分で語ることでできる力は、小学校の時から培っていく必要があります。

2学期の懇談会は、12月24日、25日実施

1学期に続いて2回目の三者懇談。まだまだ、子ども達は自分で自分の学びの様子や成長をうまくは語れないかもしれません。それでも、1回目の三者懇談の時よりも、ちょっぴり成長した姿を見せてくれると思っています。その姿を保護者の方と一緒に見つめ、喜び合うとともに、今後の更なる成長に向けたお話ができればと思っています。

おもちゃ祭り開催！

内海千年中学校区の小学校が集まり、おもちゃ祭りが開催されました。常石小学校からは低学年1組2組が参加。この日までに、ワールドオリエンテーションの時間に「触る」「見る」「におう」「聞く」の感覚を働かせることのできるおもちゃ作りを進めてきました。



外は寒いが、常石パークは熱い！

「アサギマダラ」の飛来地づくりだけでなく、子ども達の夢である小屋づくりも現在急ピッチで進行中。うまく中に入れる小屋ができるかな？



土台の木を焼いて腐食予防



柱を建てる



床らしくなってきた!やったね!

健康に気を付けて 充実した冬休みを

新型コロナウイルスの感染が広がっています。感染防止に努めながら、子ども達が充実した冬休みをすごせるよう、各家庭で子どもと話しなが、生活の仕方を考えてみてください。

なお、閉庁期間中、緊急な連絡が必要な場合は、教育委員会を通じて行いますので下記へご連絡ください。※閉庁期間 12月26日(土)～1月3日(日)

〈緊急時連絡先〉福山市教育委員会 学事課 084-928-1112
学びづくり課 084-928-1275